

『非汚染主義』 ノンブリードシリーズ



塗料非汚染ノンブリードタイプ

ペンギンシール

2550

Type
NB
ノンブリード

1成分形変成シリコーン系シーリング材

低モジュラス

JSIA F☆☆☆☆



PENGUIN SEAL 2550 Type NB

『非汚染主義』

キレイ! あんしん! 使いやすい。
サンスターのペンギンシール
ノンブリードシリーズ。

用途



各種塗装仕上げ目地

- 窯業系サイディングボードの目地シール
 - ALC板の目地シール
 - RC造の打ち継ぎ・亀裂誘発目地のシール
- ※上記目地シールの露出目地へも適応します。

特長



意匠・性能

- ほとんどの塗料で塗装ができ塗装後の汚染性・付着性に優れています。
- 低モジュラスのため内部応力が小さく、ALC・窯業系サイディングに最適です。
- ポリマーは変成シリコン系ですので、耐候性に優れ露出目地への対応も可能です。

キレイ

環境

- 厚生労働省の室内濃度指針値策定の「シックハウス13揮発性有機化合物 (VOC)」を使用していません。
- 日本シーリング材工業会 (JSIA)、ホルムアルデヒド自主管理制度に基づく「F☆☆☆☆」(JSIA - 004047) 登録製品です。

あんしん

作業

- 独自の配合技術で垂れ及び糸引きが少なく、目地周辺を汚さないので、美しい仕上がりを実現致します。

使いやすい

2550Type NBの性状と性能

項目		結果					
JISA5758 (2022) による区分		F-12.5 P -8020(MS-1)					
スランプ(mm)	縦	50℃	0				
		5℃	0				
	横	50℃	0				
		5℃	0				
弾性復元性 (%)		38					
引張特性	破壊時の伸び (%) (23℃/20℃)	アルミニウム板	390/480				
		モルタル板	400/420				
拡大・縮小繰返し後の接着性	アルミニウム板	破壊なし					
	モルタル板	破壊なし					
水浸せき後の接着性 破壊時の伸び率 (%)	アルミニウム板	740					
	モルタル板	580					
体積損失 (%)		4.8					
有効期限 (月/25℃以下貯蔵)		12					
密度 (20℃)		1.48					
押出し性 (秒)	5℃	4.5					
指触乾燥時間 (時間/20℃)		3~5					
内部硬化時間 (日) [5mm厚完全硬化]	5℃	18~20					
	23℃	2~4					
引張接着性	被着体	処理条件	温度	50%引張応力 (N/mm ²)	最大引張応力 (N/mm ²)	最大荷重時の伸び (%)	
			アルミニウム板	養生後	23℃	0.18	0.69
		加熱後	23℃	0.20	0.89	430	
	水浸せき後	23℃	0.10	0.44	730		
	モルタル板	養生後	23℃	0.16	0.66	490	
		加熱後	23℃	0.19	0.91	460	
水浸せき後		23℃	0.09	0.38	630		

※各項目の試験はJISA1439Iに準じて実施しています。
※試験結果は代表値を記載しています。

2550Type NBの塗料付着性・汚染性

仕上塗材の種類と通称	JASS18, JASS23	付着性	汚染性
■外装合成樹脂エマルジョン系薄付け仕上塗材	樹脂リシン	外装薄塗材E	○ ◎
■可とう形外装合成樹脂エマルジョン系薄付け仕上塗材	弾性リシン	可とう形外装薄塗材E	○ ◎
■合成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材	アクリルタイル	複層塗材E	○ ◎
■反応硬化形成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材	水系エポキシタイル	複層塗材RE	○ ◎
■外装合成樹脂エマルジョン系厚付け仕上塗材	樹脂スタッコ	外装厚塗材E	○ ◎
■外装セメント系厚付け仕上塗材	セメントスタッコ	外装厚塗材C	○ ◎
■防水形外装合成樹脂エマルジョン系薄付け仕上塗材	単層弾性	防水形外装薄塗材E	○ ◎
■防水形合成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材	複層弾性	防水形複層塗材E	○ ◎
■アクリル樹脂エナメル	溶剤型アクリル	A E	○ ◎
■2液形アクリルウレタン樹脂エナメル	溶剤型ウレタン	2 - UE	○ ◎
■艶有り合成樹脂エマルジョンペイント	水性アクリル	EP - G	○ ◎
■合成樹脂エマルジョンペイント	水性ウレタン	EP	○ ◎
■ターベン可溶性1液ポリウレタン樹脂エナメル	—	—	△ ○
■可とう形合成樹脂エマルジョン系改修用仕上塗材	微弾性フィラー	可とう形改修塗材E	○ ◎

注) 仕上塗材のメーカー、シーラーの種類により結果が異なる場合があります。

【付着性】 ○:良好(条件により付着性が低下する場合あり) △:可 ×:不可

【汚染性】 ◎:汚染しない ○:若干汚染する場合があるが、実用上問題ない △:汚染防止措置により塗装可能 ×:汚染する

プライマー

ペンギンシール2550TypeNBの施工には、必ず「プライマーUS-3、US-5」を使用してください。

プライマーUS-3、US-5の接着可能時間

5℃~20℃	30分~8時間
20℃~	20分~8時間

プライマーUS-3、US-5の積算使用量

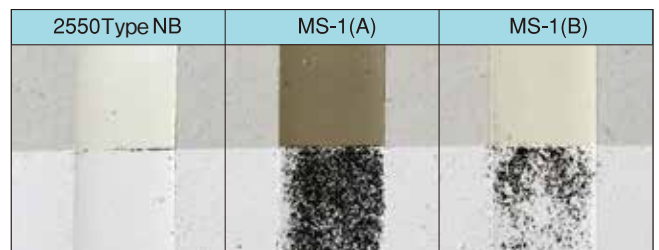
非孔質材料	180m
多孔質材料	90m

※US-3、500ml/缶あたり
※目地幅10mm×目地深さ10mm、施工ロス30%で算出しています。

プライマー使用上の注意

- 他のプライマーを使用した場合は使用しないでください。
- プライマー塗布後、8時間以上経過したときは再塗布してください。
- プライマーの塗布は、目地の清掃を充分に行い、被着体の表面が乾燥している状態で行ってください。
- 多孔質面には厚く、平滑面には均一に塗布してください。
- プライマーを使用しないと接着しませんので、プライマーは塗りむら、塗り残しのないようにしっかり確実に塗布してください。
- プライマーの塗布は、接着面以外に付着させないように注意してください。接着面以外に付着した場合は、ただちに溶剤に浸した布で拭きとってください。
- 開封したプライマーはその日のうちに使いきるようにしてください。残る場合は、必要量を別の容器に取り出して使用してください。
- プライマーは空気中の水分に敏感ですから、使用後は直ちにフタをしてください。
- プライマーUS-3、US-5の有効期間(未開封)は常温で12ヶ月です。

塗料汚染性試験 (火山灰試験)



試験塗料：合成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材を塗布、乾燥。
塗料養生：塗装後23℃×7日+60℃×14日放置
23℃に3時間放置後、火山灰を振り掛け。

■施工手順（使用方法）

- 1) 施工箇所の油・ゴミ・ほこり・さびなどの汚れを取り除き、良く乾燥させます。
- 2) シーリング用マスキングテープを目地際にそってきれいに貼ります。
- 3) 専用のプライマーを被着面に、しっかり確実に塗布します。（乾燥時間30分～8時間以内/常温）
- 4) ノズルの先端でカートリッジの口元のアルミ防湿膜を破ってから、カートリッジにノズルを取り付け、目地幅にあわせてノズルの先端を切り取ります。
- 5) カートリッジをカートリッジガンにセットして目地底からシーリング材を充填します。
- 6) 充填後、直ちに（40分以内:23℃）ヘラで表面を平滑に仕上げます。
- 7) 仕上げ後、すみやかにマスキングテープを除去し、シーリング材が硬化するまで触らないよう養生します。※温度や湿度にもよりますが、充填後、約3時間（23℃）で表面が皮張り始め、約3日（23℃）でゴム状に固まります。
- 8) 塗装仕上げを行う場合は、表面が硬化する施工後48時間以上から10日以内に行ってください。（シーリング材の表面が硬化したのち塗装仕上げを実施してください。）

【ご注意】

塗料非汚染型（ノンブリードタイプ）のシーリング材ですが、塗料の種類によっては付着性の悪いものや表面がベタつく場合がありますので事前に確認してからご使用ください。特に、合成樹脂調合ペイント、フタル酸樹脂エナメル等の酸化重合型塗料を塗布すると、乾燥しない場合がありますので塗装しないでください。

■使用量の目安

		目地幅(mm)				
		10	12	15	18	20
目地深さ(mm)	8	3.6	3.0	2.4		
	10	2.9	2.4	1.9	1.6	1.4
	12		2.0	1.6	1.3	1.2

※カートリッジ1本（320ml）で施工できるm数（10%ロス含む）
※動きの大きな目地は、10mm×10mm以上で施工してください。

ライトグレー、Conグレー

■荷姿・色

品名	容量	入数	色
ペンギンシール 2550 Type NB	320ml カートリッジ	カートリッジ10本 ノズル5本 } 箱×2	ライトグレー、Con グレー、ニューグ レー、ダークグ レー、ブラック、アンバ ー、ダークアンバ ー、ページュ、ステンカ ラー、ホワイト

■プライマー

品名	容量	入数
プライマーUS-3、US-5	500ml	10缶/ケース

ご注意

本カタログに記載する情報およびデータは、当社が細心の注意を払って行った実験結果に基づいて作成しましたが、ご使用に際しては、材質・使用条件により性能・特性など相違する場合がありますので、事前に充分ご検討、ご確認の上、ご使用いただきますようお願いいたします。また、当社の都合により記載内容を予告なく変更させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■施工上の注意事項

- 本品は一般工業用途向けに開発・製造されたものです。本来の用途以外の（医療用途など）に使用しないでください。
- ガラス周りには使用できません。
- 目地が濡れている（湿っている）状態では、接着不良やシーリング材が膨れることがあります。乾燥を十分に確認した上で施工してください。
- 施工面の清掃には、被着面を侵さない清掃洗浄剤を選定してください。その際、アルコール類は使用しないでください。
- プライマーは必ず専用のプライマーを使用し、しっかり確実に塗布してください。また、プライマーは水分に敏感ですので、水分が混入しないよう注意してください。
- 開封したプライマーは、できるだけその日のうちに使いきってください。
- 適切な目地幅、目地深さで施工してください。
- バックアップ材を装填するときは、竹べらを使用してキズや凹凸が出来ないように注意してください。シーリング材が膨れることがあります。
- マスキングテープは、目地際いっぱいまで貼ってください。シーリング材の厚みが極端に薄い場合、白化を起こすことがあります。
- 空気中の水分と反応して固まるタイプですから、開封後はできるだけその日のうちに使いきるようにしてください。作業が翌日にかかるようなときは、アルミホイルか厚手のガムテープなどでカートリッジの口をしっかりと覆ってください。ノズルの中に残ったシーリング材は、固まった後に針金などで取り除いてください。
- ポリウレタン系シーリング材と本製品が固まらない状態で隣接して、換気の悪い場所で同時に使用すると、ポリウレタン系シーリング材が固まらない、硬化が遅くなる場合があります。ポリウレタン系シーリング材と隣接したり、打ち継ぎを行う際には、ポリウレタン系シーリング材が完全硬化していることを確認してから施工してください。また、ウレタン系塗膜防水材についても同様の現象が生じる可能性がありますのでご注意ください。

■取扱注意事項

- 使用中の換気を十分に行ってください。
- 作業中は皮膚に触れないように注意し、保護マスク、保護手袋、保護メガネを着用してください。
- 作業後は手洗いやうがいを励行してください。
- 衣服についた汚れは落とせませんのでご注意ください。
- 皮膚に付着した場合には、速やかにふき取り、石鹸と水でよく洗い落としてください。かゆみや湿疹が出た場合は医師の診療を受けてください。
- 蒸気を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診療を受けてください。
- 目に入った場合には、多量の水で洗い、医師の診療を受けてください。
- 飲み込んだ場合には、速やかに医師の診療を受けてください。
- 直射日光避けて湿気の少ない涼しい場所に保管してください。
- 使用後の空容器は産業廃棄物として、許可を受けた廃棄物処理業者に処理委託してください。

注意事項に従わず使用された場合、弊社では責任を負いかねますので、十分にご確認ください。

その他、詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参考ください。

サンスター技研株式会社

URL: <http://www.sunstar-engineering.com/>

●取扱店

東京営業所 〒105-0014 東京都港区芝 3-8-2(芝公園ファーストビル 21F) TEL(03)3457-1990
札幌営業所 〒003-0807 札幌市白石区菊水 7条 2-7-1(札幌流通倉庫東ビル 5F) TEL(011)820-2580
仙台営業所 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡 2-4-22(仙台東口ビル 7F) TEL(022)792-8192
名古屋営業所 〒464-0086 名古屋市千種区岩塚 2-4-7 TEL(052)722-6815
大阪営業所 〒569-0806 高槻市明田町 7-1 TEL(072)669-7240
中四国営業所 〒733-0833 広島市西区商工センター 5-15-25 TEL(082)277-8444
九州営業所 〒812-0025 福岡市博多区店屋町 8-24(九龍興隆ビル 3F) TEL(092)281-3581